

# 新庁舎建設

## ■工事現場の様子



航空写真：東側から敷地を見る（6月22日撮影）



定点写真：南側から敷地を見る（6月26日撮影）

## ■工事現場の様子



内装工事の様子



熱交換器設置工事の様子

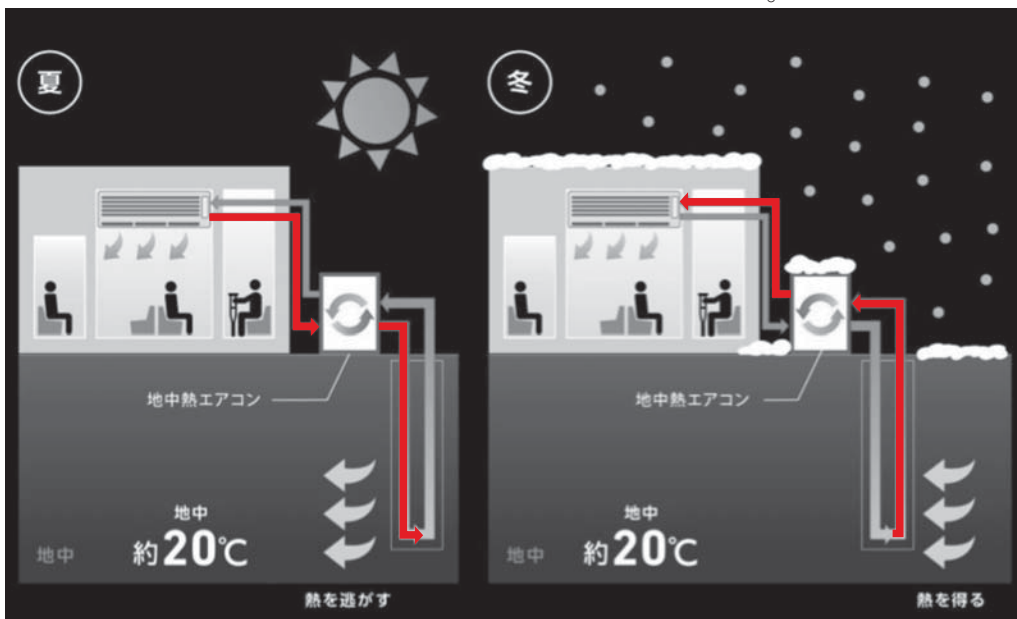
現在、現場では外装（窓サッシの取付等）・内装（間仕切り設置等）工事が進んでいます。また、地中熱利用空調システムの熱交換器を地中に埋め込む工事が進んでいます。

◆新庁舎建設工事のようすについてお知らせします  
 新庁舎建設工事は、庁舎棟と付属棟共に建物の骨組みとななる躯体工事が完了し、それぞれの形が概ねできあがりしました。平成28年1月の工事完了を目指し工事は順調に進捗しています。※新庁舎の開庁は平成28年5月を予定しています。

◆新庁舎は地球環境に優しい建物です  
 【地中熱利用空調システム特集】

地中熱利用空調システムは、年間を通して温度が安定した地中の熱エネルギー（夏は外気温より低く、冬は外気温より高い）を集めて空調に利用するシステムです。一般の空調システムに比べて地中熱を利用することにより、電力の消費が抑えられるため二酸化炭素排出量をより多く減らすことができ、地球環境にとっても優しい空調システムです。

新庁舎では地中の熱を集める地中熱交換器を地中約100mの深さまで14本埋め込み地中の熱を集めます。また、集めた地中熱エネルギーは1階の市民ロビーの空調に活用しますので、新庁舎開庁後にはぜひ体感してください。



地中熱利用空調システムのイメージ

■問い合わせ先 新庁舎準備室 ☎(40)5568